



URL: <http://kyushu1-saiki.sakura.ne.jp/nippou-kaigan/nippoukaigan.html>

みなさん、シーニック・バイウェイという言葉を知っていますか？ シーニック・バイウェイとは、アメリカが発祥で景観のよい(シーニック)、寄り道(バイウェイ)という意味です。日本では、風景街道と訳され、道を通して地域活性化や観光振興に取り組んでいる128のルートがあります。

本誌では、九州風景街道の一つ「日豊海岸シーニック・バイウェイ(蒲江・北浦大漁海道)」の活動や旬の地域資源等について、地域の皆さんや道路利用者の方々にご紹介するものです。＝もうすぐ春です。今回のだよりは春の行事が満載です。＝

今月のシーニック・バイウェイ



写真提供：ツール・ド・佐伯実行委員会

ツール・ド・佐伯 ハイウェイステージ ～高速道路を駆け抜けろ！～

2月10日(日)、東九州自動車道(蒲江～北浦 約14キロ)開通イベントとして、ツール・ド・佐伯 が開催されました。高速道路を自転車で走れる機会はめったにないことから約800人の参加がありました。参加者からは「高速は気持ちよかった」や「景色最高！よい経験ができた」等の声が聞かれました。



撮影場所：蒲江波当津 I C

地域資源（宝）の紹介コーナー

このコーナーでは、日豊海岸シーニック・バイウェイエリアの旬の地域資源（宝）等を紹介します



地域で活動する人



◆戸高 吾一郎(トダカゴイチロウ)さん～かまえ海上釣り堀 釣っちゃ王社長～

釣っちゃ王は、地域活性化のため魚の養殖(地域資源)を利用した海上レジャースポットです。釣り客は、北は福岡、南は宮崎県から来ていますが、集客としてはまだまだです。今後、東九州自動車道の整備の延伸を楽しみにしています。



戸高吾一郎さん

2月16日の東九州道(蒲江～北浦)開通後には、**3月3日に『ひな祭り大会』、3月24日に『2周年祭』とイベントも予定**しており、多くの方に来ていただき、少しでも地域の活性化につながることを期待しています。



釣り堀キャラの『ナゴミン』



歴史・文化資源



◆蒲江八景⑦(佐伯市蒲江)

県道佐伯蒲江線の轟トンネル(蒲江側出口)付近駐車帯に蒲江八景の一つ「轟山暮雪【ごうざんぼせつ】(轟山)」の記念碑があります。

「うすぐらい雪雲が深く、冬鳥さえ口をつぐんで寒さを耐え、晴れても山が見えない程高山に雪が積もっている(意識)」。まさにこの時期にぴったりの寒い風景が思い浮かべられます。



←轟山暮雪の記念碑

※現地は、トンネルで見通しが悪いので注意してね。



食



◆佐伯の食が大集合！ S1(エスワン)サミット開催

佐伯の殿様 浦でもつ
浦の恵みは 森でもつ



佐伯市では、地域に眠っている食の魅力の掘り起こしを目的にした「S1サミット」を以下のとおり開催します。

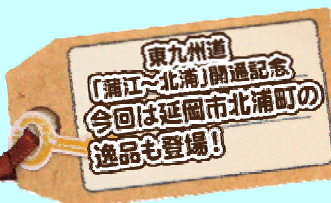
《S1グランプリの部》

佐伯にゆかりのある食材を使ったオリジナル料理コンテスト、「おにぎり選手権」(おにぎりの部)および「スイーツ王選手権」(スイーツの部)が開催されます。

《郷土料理大集合の部》

市内9つの地域から日頃なかなかお目にかかれない郷土料理・自慢料理が一堂に集まり、試食形式でいただけます。試食券(500円)が必要です。

日時:平成25年3月3日(日)10:00～
場所:佐伯市弥生



『弥生B&G海洋センター』

詳細は佐伯市観光協会のホームページで



自然・景観資源

みかわうち

◆三川内の雲海(宮崎県延岡市 陣ヶ峰展望台)



三川内の雲海

陣ヶ峰展望台は、大分県と宮崎県の県境に位置する「陣ヶ峰」の山頂にある展望台で、岩肌がむき出し勇壮なりアス式海岸を一望する展望台です。また、展望台付近からは、寒い時期の早朝など、気候により三川内方面の雲海を見ることができます。展望台へは車で行けますが道が悪いので注意してください。

◆マンボウ(大分県佐伯市蒲江)

春の訪れを告げるマンボウ到来のシーズンがやってきました。大分県マリカルチャーセンターでは、例年、蒲江沖の定置網に迷い込んだマンボウを1月中旬～6月上旬まで屋外のプールで飼育して、一般公開しています。今年は、8匹(2/12時点)のマンボウがやってきました。

平たい三角形の形でおちょぼ口を水面からつきだしてエサをねだる様子は笑顔を誘います。



プールで泳ぐマンボウ



◆大分県マリカルチャーセンターからお知らせ

←『1月17日に「ぶらかま通信」創刊準備号が発刊されました。ぶらっと蒲江「ぶらかま通信」は蒲江の宝を発掘するフリーペーパーです。みんなが知らない「ヒト」「モノ」「景色」を“ぶらかま特派員”が発信していきます。蒲江のいいところみんなで掘り起こせ！本準備号では皆さまからの蒲江の情報を募集しています。どんな小さな情報でも心待ちにしています。ご協力よろしくお願いします。みんなのチカラで蒲江を盛り上げましょう！』【マリカルチャーセンターFacebookより】

活動報告

◆東九州自動車道建設促進協議会

1月17日、佐伯市で東九州自動車道建設促進協議会 担当者研修会が開催され、蒲江振興局の高木主任が「高速道路開通に伴う佐伯市地域振興の取り組みについて」というタイトルで発表しました。多様な取り組みの中で『日豊海岸シーニック・バイウェイ』が実施している活動についても紹介して頂きました。

～お疲れ様でした。～



演場で発表する高木主任



お知らせ

◆東九州自動車道(蒲江～北浦)開通記念イベント



2月16日、17日で『さいき味力まつり』が道の駅「かまえ」で開催されます。大分県内の道の駅が大集結しての大イベントです。海鮮ふるまい鍋や17日には佐伯・延岡の神楽や太鼓が披露されます。

2月17日には『延岡北浦海力祭』が北浦町古江港で開催されます。無料クルーズやマルシェ水族館など、楽しいイベントが満載です。

17日はそれぞれの会場をつなぐ無料シャトルバスの運行も予定されています。



◆さいき味力まつりの問い合わせ先: 実行委員会事務局 佐伯市建設総務課 TEL 0972-22-4208

◆延岡北浦海力祭の問い合わせ先: 実行委員会事務局 延岡市高速道対策課 TEL 0982-22-7045

東九州自動車道建設情報



開通を前に防災の情報を2件掲載します。

北浦町津波対策

東九州道に隣接する北浦町古江の中野内地区と本村地区は「南海トラフ大地震」で発生が心配される津波(14m)の想定浸水区域です。

そこで東九州道に避難用の階段を設置しました。階段の最上段の標高は中野内地区20.1m、本村地区21.3mで津波がきても十分に避難できる高さになっております。

(高速道路に人が入ると危ないので、高速道路までは登れません。)



1月23日に避難階段を使って行った訓練風景

陣ヶ峰トンネルで防災訓練を実施しました!

2月5日、東九州自動車道(蒲江～北浦)の開通に先立ち、陣ヶ峰トンネル内での車両火災等の重大事故を想定した緊急時防災訓練が行われました。国土交通省、大分・宮崎県両警察本部、佐伯・延岡両消防本部が参加し、救助訓練、消火訓練、交通規制訓練等を実施しました。安全運転をお願いします。



防災訓練の様子

東九州自動車道(佐伯～北川間)の工事進捗状況写真が下記URLでご覧いただけます。

佐伯～県境間URL: <http://www.qsr.mlit.go.jp/saiki/higashisnchoku/higasikyuuushuu.html>

県境～北川間URL: <http://www.qsr.mlit.go.jp/nobeoka/douro/higasikyushu/index.html>

◆ 日豊海岸シーニック・バイウェイ(蒲江・北浦大漁海道)のホームページ ◆

URL: <http://kyushu1-saiki.sakura.ne.jp/nippou-kaigan/nippoukaigan.html>

皆様からの情報提供をお待ちしております。

問い合わせ先

日豊海岸シーニック・バイウェイ研究会

〒876-0813 大分県佐伯市長島町1-2-1 (大分県佐伯総合庁舎1階) 一般社団法人佐伯市観光協会内
tel 0972-23-1101 fax 0972-23-1146

(行政側問い合わせ先)

佐伯河川国道事務所 調査第二課
tel 0972-22-1880 fax 0972-23-2726

延岡河川国道事務所 調査第二課
tel 0982-31-1155 fax 0982-22-0489